

## 10月29日 プログラム

- 9:00 - 9:10 開演のあいさつ
- 9:10 - 10:30 セッション1  
患者由来オルガノイドを用いたがんの本態解明
- 10:40 - 12:00 セッション2  
PDXモデルから探るがん細胞と間質の相互作用
- 12:00 - 13:40 企業展示・ポスター
- 13:40 - 14:20 技術セミナー  
PDXマウスの開発
- 14:30 - 15:50 セッション3  
患者由来希少がん肉腫モデルへの取り組み
- 16:00 - 17:00 企業講演  
日本チャールスリバー株式会社
- 17:00 - 18:00 企業展示・ポスター

## シンポジウムセッション1

### 患者由来オルガノイドを用いたがんの本態解明

座長：筆宝 義隆 千葉県がんセンター研究所 発がん制御研究部

#### 演題1 ヒト大腸がんオルガノイドを用いた転移・再発機構の解明

癌研究会癌研究所 細胞生物部

八尾 良司

#### 演題2 大腸がん由来オルガノイドと同一症例由来線維芽細胞の共培養系を用いる相互作用解析

国立がん研究センター研究所 動物実験施設

成瀬 美衣

#### 演題3 婦人科領域における患者由来オルガノイド研究の新展開

千葉県がんセンター研究所 発がん制御研究部

筆宝 義隆

## シンポジウムセッション2

### PDXモデルから探るがん細胞と間質の相互作用 ―がん微小環境の解析と新規治療開発を目指して―

座長：宮城 洋平 神奈川県立がんセンター臨床研究所・がん分子病態学部

#### 演題1 PDXモデルを用いた遺伝子発現解析に基づく相互作用解析

東京大学医学部・大学院医学系研究科・衛生学

石川 俊平

#### 演題2 隣癌間質プロテオミクスデータを用いた統合インタラクトーム解析

神奈川県立がんセンター臨床研究所・がん治療学部／がんゲノム診療センター

廣島 幸彦

#### 演題3 小児がん肺転移PDXモデルの樹立とがん細胞間質相互作用解析

―肺転移に対する新規治療開発を目指して―

神奈川県立がんセンター臨床研究所・がん分子病態学部

宮城 洋平

## シンポジウムセッション3

### 患者由来希少がん肉腫モデルへの取り組み

座長：近藤 格 国立がん研究センター 希少がん研究分野

#### 演題1 「希少がん肉腫、告知から現在に至る心の変化」

肉腫（サルコーマ）の会 たんぽぽ

太田 之

#### 演題2 ミッシングリンクを繋ぐ - 患者由来希少がん肉腫モデル -

国立がん研究センター中央病院・骨軟部腫瘍科

川井 章

**演題3 骨軟部腫瘍ゲノムコンソーシアムによるオールジャパンでの希少がん研究への取り組み**

東京大学大学院新領域創成科学研究科

松田 浩一

**演題4 患者由来「希少がん肉腫」モデルの樹立の現状と展望**

国立がん研究センター・希少がん研究分野

近藤 格

## 技術セミナー

### PDXマウスの開発

座長：岡田 誠治

**演題1 簡便な腫瘍移植針の開発と効率良い患者由来腫瘍移植（PDX）マウス樹立システムの構築**

熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター 造血・腫瘍制御学分野

刈谷 龍昇

**演題2 患者由来腫瘍移植（PDX）マウス作成に最適化された超免疫不全マウスの開発**

熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター 造血・腫瘍制御学分野

岡田 誠治